



イボ状突起の先端が赤く、小さな赤斑に覆われているように見える



跳ねるように軽快に動き回る種で、見ていておもしろい



和名 **アカボシヒキガエル**

学名 *Bufo punctatus*

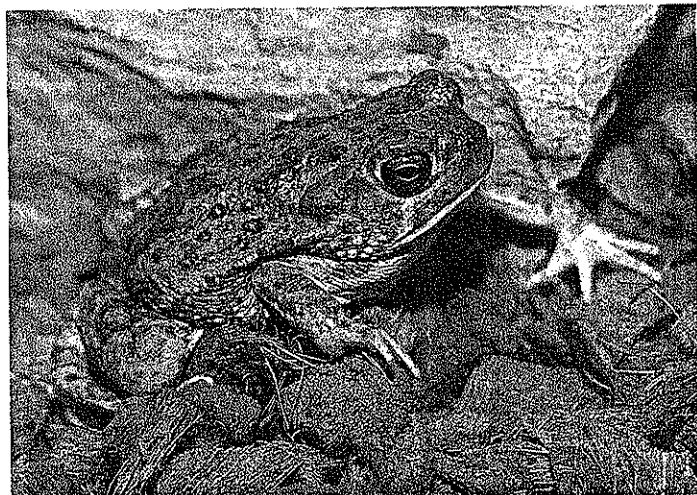
分布 アメリカ合衆国南西部、メキシコ北部

体長 40~75mm

食性 昆虫類、節足動物など

やや小型のヒキガエル。メスはオスよりも大きくなる。体型は丸みを帯びており、耳線は円形。耳線の直径は目のそれをやや上回る。体色はオリーブ色から灰褐色で、背部に並ぶイボ状突起の先端は赤い。オスは甲高い声でメイトイングコールをする。沙漠地帯や岩地、平原などの水辺付近に生息し、人工的な水場の近くにも集まる。水場から遠く離れた場所でも見つかることがあり、プレーリードッグの巣穴の中で発見された例もある。薄明時に最も活発に活動する。昼間は岩の割れ目などの間に潜んでいることが多い。繁殖期は4月から9月までで、雨の降っている時に多い。本種は生息地を同じくする他のヒキガエル属との間で交雑個体を生じることがある。

●飼育下での繁殖 ほとんどない



乾燥地を好む種で、地中によく潜る



体型は丸みを帯びている

和名 **テキサスヒキガエル**

学名 *Bufo speciosus*

分布 アメリカ合衆国南部、メキシコ北部

体長 50~90mm

食性 昆虫類、節足動物など

中型種で、丸みを帯びた体型をしている。耳線は卵形。体色はオリーブ色から灰褐色で、緑みを帯びた暗斑がある。背部に並ぶイボ状突起は暗色。後肢には発達した鎌形の内趾隆起があり、地面を掘るのに適している。この種は他の合衆国産のヒキガエルより地中に潜る割合が高い。開けた森林や平原、耕作地などに生息し、乾燥地を好む。夜行性の種で、昼間は地中に潜っていることが多い。本種はプレーンズヒキガエル種群に含まれ、体型や性質もよく似ている。

●飼育下での繁殖 ほとんどない



the Pacific Ocean